

インフルエンザ様疾患の発生について

(第 108 回目)

令和6年3月5日 15時00分現在
福岡市保健医療局健康医療部保健予防課
担当:小野、澤田 (電話 711-4270 内線2061)

本日次のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

No.	施設名	所在地	全クラス数	学級閉鎖等の状況								
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数
1	小笠小学校	中央区平和5-13-1	30	学級閉鎖	4	5	1	31	10	3	13	3/5~3/6 [2日間]
2	入部小学校	早良区東入部2-21-15	20	学級閉鎖	5	3	1	25	15	1	16	3/5~3/7 [3日間]
3	室見小学校	早良区室見3-3-1	24	学級閉鎖	6	4	1	30	8	0	8	3/5~3/6 [2日間]
4	壱岐小学校	西区拾六町3-21-1	35	学級閉鎖	1	4	1	30	4	0	4	3/5~3/6 [2日間]
5	西都北小学校	西区北原2-40-1	15	学級閉鎖	2	3	1	27	10	0	10	3/5~3/6 [2日間]
6	能古小学校	西区能古357	7	学級閉鎖	6	1	1	21	7	0	7	3/5~3/5 [1日間]
合計	休校	0 施設						休校	0	0	0	
	学年閉鎖	0 施設						学年閉鎖	0	0	0	
	学級閉鎖	6 施設	(内訳:小学校 6)					学級閉鎖	164	54	4	58
	施設数計	6 施設						計	164	54	4	58

学級閉鎖等施設数の累計 (9月以降に学級閉鎖等があったもの)

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計
休校	0	5	0	1	1	0	1	8
学年閉鎖	0	5	44	30	6	1	4	90
学級閉鎖	0	44	636	189	69	8	13	959
合計	0	54	680	220	76	9	18	1057

(注) 同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。

「インフルエンザ様症状」とは、38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、痰のいずれか1つ以上)が現れている状態をいいます。

※プライバシー保護の観点から、学校等への取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

【市政記者クラブの皆様へ】

1定点医療機関当たりのインフルエンザの報告数が令和6年2月19日から2月25日の1週間は25.06と注意報発令の基準である10を超える、今後の感染拡大に警戒が必要です。

インフルエンザは、短期間に多くの人へ感染が広がります。乳幼児や高齢者は、合併症で重症になることがありますので、特に注意が必要です。

- ①手洗いをこまめに行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。
- ⑤室内ではこまめに換気をしましょう